

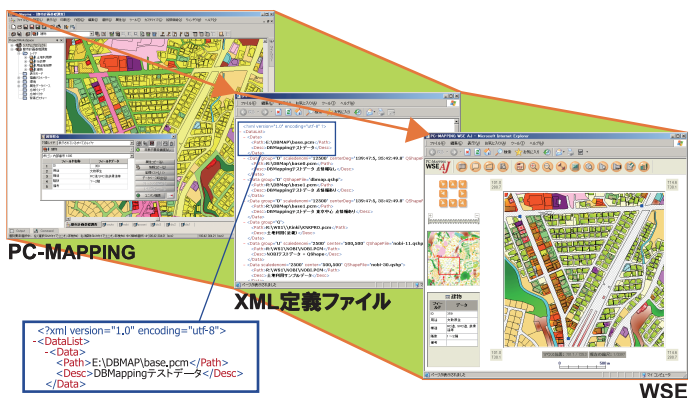
PC-MAPPING WSEAJ

AJAX流も、ActiveXプラグインも、ベクタマップも、ラスタマップも、ニーズに合わせてプロジェクトデータを多面展開する、それが、PC-MAPPING流のWEB-GISです。

PC-MAPPING流 その1

容易なデータメンテナンス

PC-MAPPINGで作成したデータをそのまま、WEB-GISとして利用できます。



PC-MAPPING流 その3

プロテクト装置は不要

プラグインを使わずブラウザだけで動作するTYPE IやTYPE IIIはもちろん、TYPE IIもクライアントマシンには特別なプロテクト装置は不要です。ユーザ数無制限のものから同時アクセス数を制限した廉価版まで“サーバーアプリ”としてご用意しておりますので、ネットワークに接続されたマシンであれば、いつでもアクセスできます。

PC-MAPPING流 その4

64ビット対応

大きな負荷が予測されるケースや大量のデータを処理・配信する場合、64ビットのWindows Serverに対応した64ビット版PC-MAPPING WSE-AJが利用できます。広大なメモリ空間を駆使して、マシンの性能を最大限まで引き出します。

PC-MAPPING流 その2

用途に合わせて3タイプ

プラグインを一切使わないAJAX流で、ベクタプロジェクトを主体とするTYPE I、ラスタプロジェクトを主体とするTYPE III、及びActiveXや専用クライアントアプリケーション(PC-MAPPING NV)を使ってベクタデータを直接配信するTYPE IIの3つのタイプから使用環境や運用目的に応じて選択、あるいは複数の組み合わせが可能です。

TYPE-I

インターネット用 公開サーバー

元データはプロジェクト単位(ベクタデータ)で管理

要求された範囲をイメージデータに変換してから送信



元データはプロジェクト構造を持つデータの為、各クライアント毎に表示設定/レイヤ切替可能

TYPE-II

公開サーバー

元データはプロジェクト単位(ベクタデータ)で管理

サーバーで管理するカタログから選択されたデータを送信



専用ソフトで受信したデータを閲覧するので自由度が高い

TYPE-III

インターネット用 公開サーバー

元データをWSE専用の統合広域イメージ(ラスタイメージ)に変換して管理

要求された範囲+αを配信



専用でイメージ化したデータを読み込み、キャッシュされる為、移動表示・再描画が高速

PC-MAPPING WSE-AJ TYPE I

イントラ
クラウド

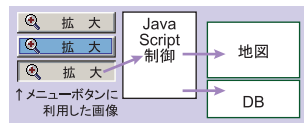
PC-MAPPINGのプロジェクトデータをサーバーサイドでラスター変換して、クライアントのブラウザに転送します。制御機構にはサーバー側はASP.NET、クライアント側はJavascriptで、ブラウザにはプラグインは不要です。

HTMLをベースにWeb構築



● 画像データ

メニューボタン、インデックスマップ、地図データなどは画像データとして、JavaScriptで制御しています。



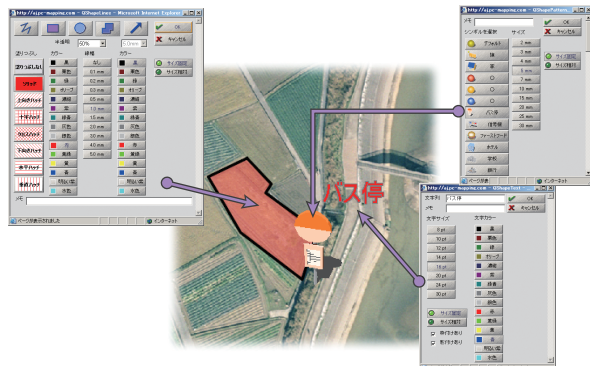
● HTMLのテーブル

地図上に表示される属性ウィンドウはHTMLのタグで表示されるテーブルです。HTMLの知識があればカスタマイズも簡単です。

● テキスト(ラベル)

緯度経度をはじめとする各種のメッセージ表示には、テキストラベルを使用します。

図形追加・編集・共有



地図上に印を付ける様に、簡単に線やシンボル、文字列を書き込みます。書き込んだ図形にはそれぞれ「メモ」という形で情報を登録することができます。また、作成した図形を保存したり、取り込むこともできますので、他ユーザとのデータの共有が可能です。

PC-MAPPING WSE-AJ TYPE II

おすすめ
イントラ
クラウド

「サーバーの負荷を極小に、開発工数を掛けず、PC-MAPPINGと同様の操作性を保持しながら、クライアントは既存の業務用カスタマイズを流用して」と、まさにネットワーク型GISのエントリーモデルになります。



【ユーザ管理機能搭載】NEW!

情報セキュリティの観点よりユーザ管理機能を強化しました。パスワード制限やグループ管理が可能なMDB形式と今回新たにSQL-Server版ではセッション管理を行うことが出来ます。

【サポートメニュー】NEW!

サーバーへのインストールもインストーラーを付属し、より簡単な設置が可能となっていますが、サーバーの各種設定など含めたサポートメニューをご用意しました。初めてのサーバー導入も安心です。

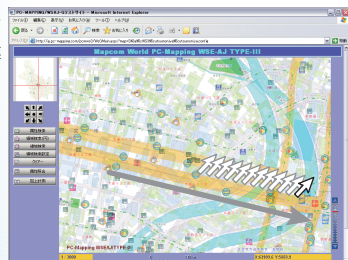
PC-MAPPING NV

クライアント専用アプリケーションPC-MAPPING NVは、データをサーバーからWWW標準のHTTPプロトコルで取り出します。その後のデータの表示処理等は、クライアント側で行われますのでサーバーには負荷が掛かりません。キャッシュ機能も装備しており無駄な通信を行わず常に快適な動作を実現しています。PC-MAPPING NVは無償配布が可能となっており、データライブラリ(カタログデータ)を用意することで幅広く利用ができます。PC-MAPPING NVはカスタマイズが可能であり、業務に合わせたクライアントカスタマイズは日常業務に大きな威力を発揮します。

PC-MAPPING WSE-AJ TYPE III

イントラ
公開型

統合広域イメージ(広大な画像データを効率よく集約するPC-MAPPINGの標準機構)を主役に据えて、分割された画像データを非同期的に配信し、クライアント側ブラウザでJavascriptを使って再構成するものです。ブラウザのキャッシュ機構を最大限に利用して高速でスムーズなスクロールを実現します。



画像データのバックエンドには対応するベクタプロジェクトを配置することで、属性照会や検索、集計などをサーバー側で処理してクライアント側で表示します。このように単なる見るだけのスクロール地図ではなく、業務アプリケーションにもきっちりと対応した究極のWEB-GISを構成します。

製品比較

	元データ	ブラウザ	簡易作図	キャッシュ	レイヤ切替	特徴
TYPE-I	プロジェクト(ベクタ)	○	○	×	○	クライアント毎の機能制御(表示切替等)が可能。本格的GIS機能が実現可能。
TYPE-II	プロジェクト(ベクタ)	○ /PC-MAPPING NV	○	○	○	Web対応の専用ビューを無償提供。ユーザーカスタマイズに対応。コストパフォーマンスに優れたエントリーモデル
TYPE-III	専用イメージ(ラスター)	○	○	○	△	AJAXタイプのスクロールマップを提供。移動表示・再描画が高速

<Server>	Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2及びIISが動作するハードウェア
【推奨スペック】	RAM：4GB以上 VRAM(ビデオメモリ)：64MB以上
<Client>	インターネットが利用できる環境及び設定済みハードウェア
TYPE-I/III	推奨ブラウザ：Microsoft Internet Explorer7.0以上 ※その他のブラウザの場合は一部機能に制限がある場合があります。
TYPE-II	本体(対応OS) Windows Vista、Windows 7、Windows 8 RAM 2GB以上(4GB以上推奨) ディスプレイ 1024×768以上の表示 その他 マウス、キーボード、USBポート

開発・販売

株式会社 マブコン 〒104-0042
東京都中央区入船3-1-13 エーユー入船ビル7階
Tel(03)3523-4640 Fax(03)3523-4643
email: info@mapcom.co.jp
URL :http://www.mapcom.co.jp/

Windowsは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。PC-MAPPINGは、株式会社マブコンの登録商標です。記載されている内容は予告なしに変更される場合があります。